

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 1

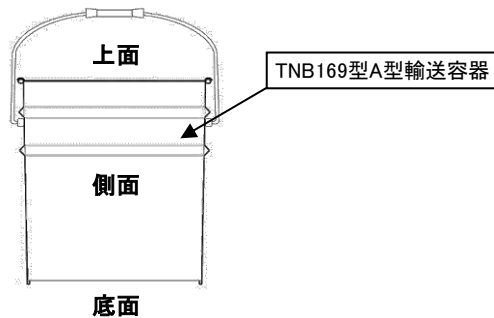
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	2022年7月21日 10:10 ~ 10:25	測定器	【線量当量率】 F1-SC-094 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): $1.60 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm) 換算定数(β): $1.58 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)

線量当量率(γ) BG: 0.23 μSv/h

表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>  
(β): 25 cpm (β): 0.41 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値				
		表面	表面から1m	(α)		(β)		
1-1	輸送物1 固体試料	上面	6.5	0.40	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 18 cpm)
1-2		側面	8.0	0.40	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 19 cpm)
1-3		底面	3.5	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 22 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率(γ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて100 μSv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

作成日	7月22日(金)
作成者	
審査者	
承認者	

# 放射線サーベイ記録

運搬車両  
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	2022年7月22日 9:10 ~ 10:45	測定器	<b>【線量当量率】</b> F1-SC-094 <b>【表面汚染密度】</b> F1-GMAD-448 直接法換算定数: $6.90 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.35 \times 10^{-2} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ F-GMAD-020 直接法換算定数: $8.11 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.59 \times 10^{-2} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

線量当量率( $\gamma$ ) BG: 0.40  $\mu\text{Sv/h}$

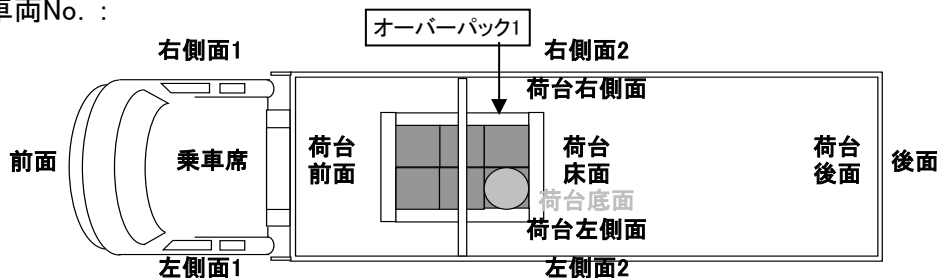
表面汚染密度

表面汚染計数率BG( $\beta$ ): 300 cpm

直接法検出限界値( $\beta$ ): 0.96 Bq/cm<sup>2</sup> スミア法検出限界値( $\beta$ ): 1.9 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 運搬車両

車両No.:



	線量当量率( $\gamma$ ) [ $\mu\text{Sv/h}$ ]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	( $\beta$ )
オーバーパック1内面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
オーバーパック1外面	2.5	0.40	直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
前面	0.30	0.30	直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
右側面1			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
右側面2	0.40	0.40	直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
後面	0.30	0.30	直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
左側面1			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
左側面2	0.40	0.30	直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台底面	0.40		直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
乗車席	0.30		直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台前面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台右側面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台後面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台左側面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台床面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台シート外面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台シート内面			直接法・スミア法	LTD ( 300 cpm)

(注)オーバーパック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

### 【基準】

線量当量率( $\gamma$ )

:オーバーパック・運搬車両表面において2mSv/h以下であること

:オーバーパック・運搬車両表面から1mにおいて100  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

表面汚染密度( $\beta$ )

:オーバーパック・運搬車両表面において4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( $\beta$ ) [Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値	
全身	LTD	( 300 cpm)
足裏(靴底)	LTD	( 300 cpm)

(測定方法: 直接法)

### 【基準】

表面汚染密度( $\beta$ ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

作成日	7月22日(金)
作成者	
審査者	
承認者	